

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

（住所）三重県津市広明町323-1

（Tel）059-228-1205

（HP）<http://www.miegyoren.or.jp/>

*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入口があります。

【海況=22日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は6.2℃～11.0℃で、白子港の水温は、平年より低めで推移しています。

＜プランクトン＞高密度で植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に気を付けて下さい。

＜栄養塩量＞桑名地区を除き、局所的に極端に少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

予測潮位と比較して、23日(0時～9時)で-17cm～7cmと低めに推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189

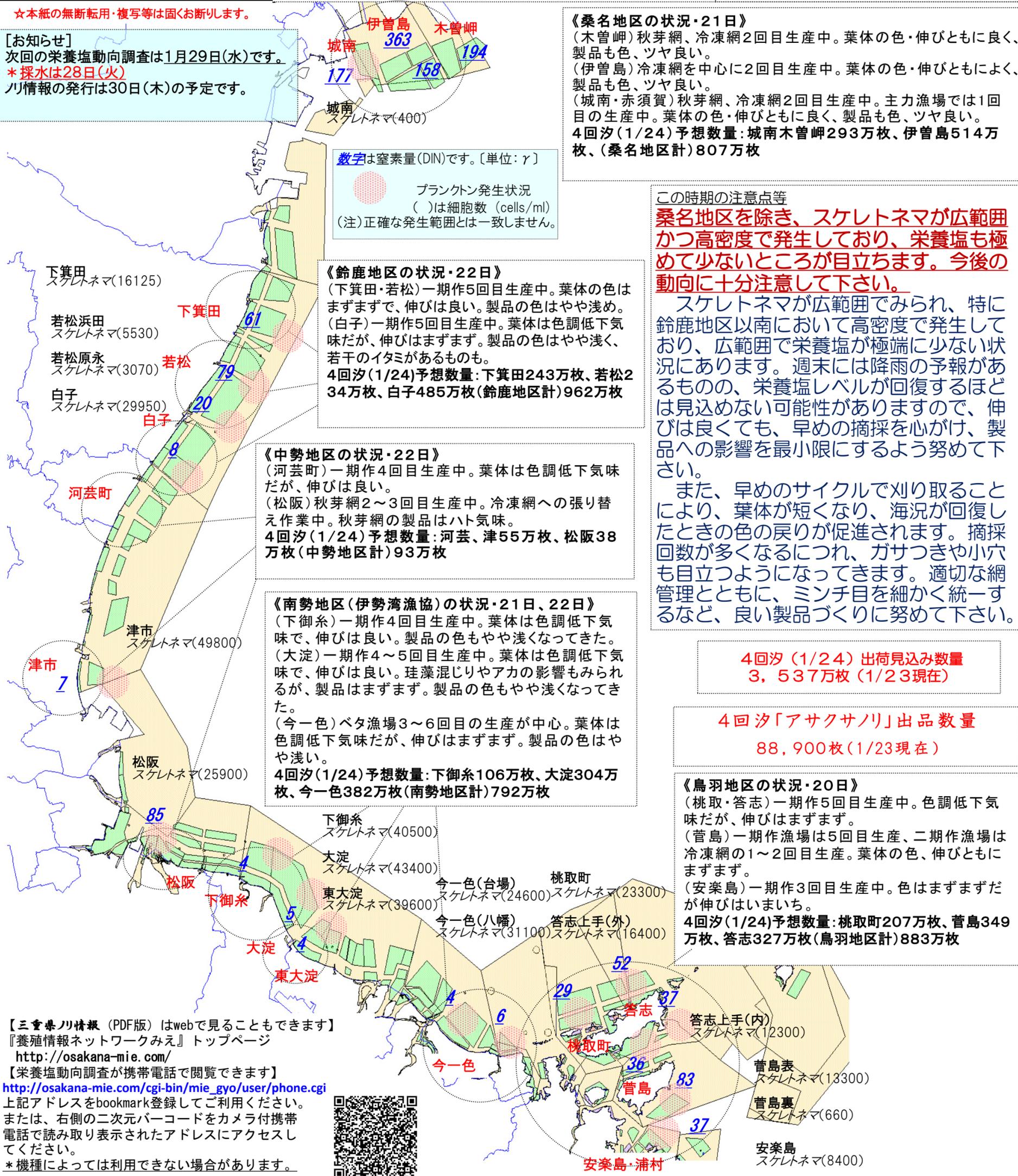
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
次回の栄養塩動向調査は1月29日(水)です。
*採水は28日(火)
り情報の発行は30日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・21日》

(木曾岬)秋芽網、冷凍網2回目生産中。葉体の色・伸びともに良く、製品も色、ツヤ良い。

(伊曾島)冷凍網を中心に2回目生産中。葉体の色・伸びともによく、製品も色、ツヤ良い。

(城南・赤須賀)秋芽網、冷凍網2回目生産中。主力漁場では1回目の生産中。葉体の色・伸びともに良く、製品も色、ツヤ良い。

4回汐(1/24)予想数量:城南木曾岬293万枚、伊曾島514万枚、(桑名地区計)807万枚

《鈴鹿地区の状況・22日》

(下箕田・若松)一期作5回目生産中。葉体の色はまずまずで、伸びは良い。製品の色はやや浅め。(白子)一期作5回目生産中。葉体は色調低下気味だが、伸びはまずまず。製品の色はやや浅く、若干のイタミがあるものも。

4回汐(1/24)予想数量:下箕田243万枚、若松234万枚、白子485万枚(鈴鹿地区計)962万枚

《中勢地区の状況・22日》

(河芸町)一期作4回目生産中。葉体は色調低下気味だが、伸びは良い。

(松阪)秋芽網2～3回目生産中。冷凍網への張り替え作業中。秋芽網の製品はハト気味。

4回汐(1/24)予想数量:河芸、津55万枚、松阪38万枚(中勢地区計)93万枚

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・21日、22日》

(下御糸)一期作4回目生産中。葉体は色調低下気味で、伸びは良い。製品の色もやや浅くなってきた。(大淀)一期作4～5回目生産中。葉体は色調低下気味で、伸びは良い。珪藻混じりやアカの影響もみられるが、製品はまずまず。製品の色もやや浅くなってきた。

(今一色)ベタ漁場3～6回目の生産が中心。葉体は色調低下気味だが、伸びはまずまず。製品の色はやや浅い。

4回汐(1/24)予想数量:下御糸106万枚、大淀304万枚、今一色382万枚(南勢地区計)792万枚

この時期の注意点等

桑名地区を除き、スケルトネマが広範囲かつ高密度で発生しており、栄養塩も極めて少ないところが目立ちます。今後の動向に十分注意して下さい。

スケルトネマが広範囲でみられ、特に鈴鹿地区以南において高密度で発生しており、広範囲で栄養塩が極端に少ない状況にあります。週末には降雨の予報があるものの、栄養塩レベルが回復するほどは見込めない可能性がありますので、伸びは良くても、早めの摘採を心がけ、製品への影響を最小限にするよう努めて下さい。

また、早めのサイクルで刈り取ることにより、葉体が短くなり、海況が回復したときの色の戻りが促進されます。摘採回数が多くなるにつれ、ガサつきや小穴も目立つようになってきます。適切な網管理とともに、ミンチ目を細かく統一するなど、良い製品づくりに努めて下さい。

4回汐(1/24)出荷見込み数量
3,537万枚(1/23現在)

4回汐「アサクサノリ」出品数量
88,900枚(1/23現在)

《鳥羽地区の状況・20日》

(桃取・答志)一期作5回目生産中。色調低下気味だが、伸びはまずまず。

(菅島)一期作漁場は5回目生産、二期作漁場は冷凍網の1～2回目生産。葉体の色、伸びともまずまず。

(安楽島)一期作3回目生産中。色はまずまずだが伸びはいまいち。

4回汐(1/24)予想数量:桃取町207万枚、菅島349万枚、答志327万枚(鳥羽地区計)883万枚

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルの閲覧には、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。